

2018年度

愛の泉・加須市東部地域包括支援センター
 愛の泉配食サービス
 事業概況報告
 2019年3月31日現在

理事長	施設長	総主任	担当者	担当者

愛泉苑グループ理念

『助ける人なき人のために助ける人となる』

品質方針

『明るく暖かく清潔で、安全な施設作りを進め、利用者満足度の向上を目指して対人サービスの継続的改善を行います。』

施設概要

施設種別 地域包括支援センター 在宅介護支援センター(配食)

事業所番号 1103800023

住所 〒347-0022 埼玉県加須市水深869-2

電話番号 0480-65-6936 FAX番号 0480-65-7886

設立認可 2007年(平成19年)4月1日

活動地域 加須市第1圏域(水深 大桑 加須)

営業日 月～土曜日 8:30～17:30(包括)

- ① 月～金曜日(祝祭日営業) 9:00～12:30(配食)
- ② 月～土曜日(デイサービス利用日の夕方)
- ③ 月～日曜日(ショートステイ利用終了日の夕方)

【事業内容】

地域包括・・・加須市からの委託事業。加須市第1圏域に住まわれている65歳以上の高齢者に対しての「総合相談事業」、「権利擁護事業」、「介護予防ケアマネジメント事業」、「包括的・継続的ケアマネジメント事業」、「予防給付計画作成」を実施している。
 配食・・・加須市からの委託事業。加須市在住の65歳以上の単身世帯または高齢者のみの世帯に対して、栄養バランスの摂れた食事の提供や安否確認を実施している。また、愛の泉デイサービス及びショートステイ利用終了後の持ち帰り弁当の提供も実施している。

1、毎月の定例事項

会議名	頻度	内容	時間
包括内部会議	月1回	毎月の実績確認。事業の進捗状況の確認。研修報告など	1時間30分程度
地域包括支援センター連絡会議	月1回	加須市内全5箇所の地域包括支援センターと運営状況について報告する。	9:30～11:30
配食会議	月1回	毎月の実績確認。利用者の情報共有。勉強会の実施など	12:30～13:30
ブロンズ会議(水深「絆」の会)	月1回	水深地区全域において、住民同士の支えあい支援について検討実施する	10:00～11:30
地域密着型サービス運営推進会議	隔月	市内の地域密着型サービス事業所の運営会議にオブザーバーとして参加	14:00～15:30
圏域内事業所連絡会議	年5回	圏域内にある居宅介護支援事業所(3事業所)を招いて情報共有を図る	10:00～11:30

2、加算項目 なし

3、品質目標

部門名	部門目標	達成度	目標達成のため努力した取り組み
包括部門	加須市から委託を受けている全事業の総達成率を98%以上にする	2018年4～3月度委託事業達成率99.3%と目標は達成。	年度当初より事業を実施する職員の分担や目標を設定し、毎月の部門内会議で進捗状況を確認している。また、内部コミュニケーションも充実し職員の力量も向上している。
	毎月新規の自センター予防給付計画作成を2018年9月30日までに月105件、2018年3月31日までに月115件計画作成する	2019年度の委託使用より給付制限が掛けられる為、自センターでの計画作成については減らしていく方向に変更。	地域包括において直接支援できない方においても、保健所や社会福祉事務所、警察や医療機関への繋ぎなどを積極的に行う。
配食部門	月平均(昼食)食数、9月末までに1100食、3月末までに1150食の達成。また毎月新規利用者3名以上の獲得。	月平均1089食で未達成。新規は平均4.0名獲得したが、3名以上獲得出来ない月が4回あった。	民生委員や居宅介護事業所への周知の実施。また補助申請が下りるまでの自費の利用。配達地域を限定せず、利用者の希望に応じる対応を実施した。7月1日より自費料金を値下げしている。
	安全な食の提供に努め、ご利用者が安心、満足して利用出来るサービスを目指す。	大量調理施設衛生マニュアルを確認し、食中毒の発生予防に努めた。また利用者アンケートを実施し、利用者の嗜好調査を行った。	配食会議内で大量調理施設衛生管理マニュアルを読み合わせし、手指や器具の消毒、配送時の温度管理を実施した。また利用者アンケートを実施。利用者の貴重な意見を確認し、配食のほか給食部門にも伝え、情報共有している。

4、(a) 職員の配置状況
地域包括支援センター

NO	職名	氏名	資格	常勤換算
1	包括主任		主任介護支援専門員	1
2	包括リーダー		主任介護支援専門員	1
4	包括職員		看護師	1
5	包括職員		看護師	1
6	包括職員		社会福祉士	1
7	包括職員		社会福祉士	1
計				6

職種 事項		主任介護支援専門員	看護師	社会福祉士	介護支援専門員	計
		基準数	常勤 2	2	2	
現員	常勤	2	2	2	0	6
	非常勤	0	0	0	0	0

常勤職員平均年齢	歳	常勤職員平均勤続年数	年
うち常勤職員平均年齢	47.1歳	うち常勤職員平均勤続年数	6.1年
非常勤職員平均年齢		非常勤職員平均勤続年数	

(b) 採用者

NO	職名	常・非	氏名	年月日
1	看護師	常		11月1日

(c) 退職者

NO	職名	常・非	氏名	年月日
1	看護師	常		9月10日
2	看護師	常		9月30日

(d) 異動

NO	職名	常・非	氏名	年月日	異動先
1	社会福祉士	常		4月1日	介護部門→包括部門
1	社会福祉士	常		10月31日	包括部門→介護部門
1	看護師	常		11月1日	医務部門→包括部門
1	社会福祉士	常		11月1日	ケアマネ部門→包括部門

配食サービス

NO	職名	氏名	資格	常勤換算
1	配食主任		普通運転免許	1
2	配食リーダー		普通運転免許	0.4
3	配食職員		普通運転免許	0.3
4	配食職員		普通運転免許	0.3
5	配食職員		普通運転免許	0.3
6	配食職員		普通運転免許	0.3
計				2.6

職種 事項		詰め	運転手	計
		現員	常勤 0	
	非常勤	5	0	5

常勤職員平均年齢	歳	常勤職員平均勤続年数	年
うち常勤職員平均年齢	47歳	うち常勤職員平均勤続年数	12年
非常勤職員平均年齢	50.4歳	非常勤職員平均勤続年数	4.2年

(b) 採用者 なし

(c) 退職者 なし

(d) 異動 なし

(e) 教育訓練 (i) 愛の泉外部研修

主催	研修名	場所	月日	参加者氏名
埼玉県福祉部	虐待対応専門員研修	埼玉会館	5月14日・18日	
埼玉県社会福祉協議会	地域包括支援センター職員入門研修	埼玉会館	5月16日	
埼玉県社会福祉協議会	コミュニティーソーシャルワーカー要請研修	さいたま商工会議所	5月23日・6月1日	
埼玉県消費生活課	高齢者の消費者被害防止フォーラム	埼玉会館	7月10日	
埼玉県看護協会	終末期医療の研修	県民健康センター	7月19日	
埼玉県医師会	人生の最終段階におけるケア	県民健康センター	1月30日	
埼玉県福祉部	鎌田實氏講演	埼玉会館	2月1日	
埼玉県老人福祉施設協議会	市町村認知症相談窓口研修	ウエスタ川越	2月5日	
埼玉県福祉部	認知症サポーターキャラバンメイト研修	県民健康センター	2月20日	
埼玉県立大学	彩の国連携力育成シンポジウム	埼玉県立大学	3月10日	
合計			12回	11名

(ii) 内部研修

研修名	場所	月日	回数	参加人数
交通事故予防KYT訓練(包括)	支援センター相談室	5月30日	1回	6名
食中毒の予防(配食)	支援センター相談室	6月17日	1回	6名
交通事故予防KYT訓練(配食)	支援センター相談室	10月25日	1回	6名
感染症の予防と対策(配食)	支援センター相談室	12月20日	1回	6名
合計			4回	24名

5、(a) 地域包括支援センター事業内容別実績数

()数字は年間における達成率を示す

事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
介護予防事業	高齢者把握事業 (チェックリスト対象者)1件3200円 上限(360件)	50	78	80	29	14	16	12	21	46	14	0 (100%)	
	高齢者把握事業 (チェックリスト対象外)1件3200円 上限(120件)	7	2	5	9	19	10	6	17	10	14	7 (100%)	
	元気はつらつ体操 教室1回20000円 上限(72回)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6 (100%)	
	ふれあいサロン 1回20000円 上限(98回)	8	8	8	8	7	7	7	7	7	9	10	11 (99%)
	ふれあいサロン (参加者) 1名2000円 上限(1040名)	89	91	94	92	86	74	86	69	79	88	105	87 (100%)
	認知症予防教室 1回20000円 上限(12回)	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2 (100%)

介護予防ケアマネジメント	介護予防ケアマネジメント1件3000円 上限(300件)	23	21	12	13	17	6	8	21	36	34	25	16 (77%)
	ケアプラン作成 1件3500円 上限(80件)	7	8	7	6	9	2	5	3	5	5	12	7 (95%)
権利擁護事業	権利擁護(処遇困難ケース) 1件10000円 上限(30件)	6	2	2	3	5	2	3	3	2	2	0	0 (100%)
	高齢者虐待(虐待通報票作成) 1件6000円 上限(10件)	0	0	0	1	0	2	0	0	1	1	1	2 (80%)
包括的・継続的ケアマネジメント	包括的・継続的ケアマネジメント 1件2500円 上限(160件)	15	15	15	16	11	15	15	12	17	12	12	5 (100%)
	地域ケア会議 1件20000円 上限(12回)	0	3	1	1	2	1	2	1	0	1	0	0 (100%)
	地域ネットワーク会議 1件20000円 上限(10回)	5	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0 (100%)
	圏域内事業所連絡会議 1件20000円 上限(5回)	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0 (100%)
任意事業	家族介護者教室 1回20000円 上限(3回)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0 (100%)
	家族介護継続支援事業 1回20000円 上限(6回)	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1 (100%)
(考察) 今年度は人員の入れ替えが多く、新任教育などへ費やした時間が多かったが、委託事業において大幅な変更はなかった為、年間の総達成率において「99.3%」と部門目標である「98%」は達成できた。2019年度より、加須市全域の地域包括支援センターが全面委託となり、委託事業の変更が予定されている。職員において事業分担や月次目標を明確にし、次年度も事業の完遂を目指す。													

今年度と過去2年間の予算返還額比較

	委託金額	実績金額	返還額
2015年度	31,682,324円	30,349,512円	1,332,812円
2017年度	36,090,672円	35,831,672円	259,000円
2018年度	37,121,812円	35,565,539円	1,556,273円

9月～10月にかけて看護師2名の欠員が生じた為、人件費の返還があった。人件費の返還以外は270,000円の計上で加須市へ報告している。

(b) 予防給付利用者実績

予防給付計画作成費 … 1件 4480円 (新規 7606円)
 地域包括支援センター職員5名にて計画作成実施中

利用月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規		
要介護区分	要支援1男	5	2	7	0	7	1	7	0	5	0	7	0	7	1	8	1	8	0	8	0	9	0			
	要支援1女	18	1	18	0	16	1	17	2	21	2	18	1	21	1	21	2	22	0	22	0	21	1	22	0	
	要支援2男	21	0	21	0	21	0	19	0	17	0	14	1	15	0	14	0	14	2	15	0	15	1	14	1	
	要支援2女	50	2	51	0	49	2	47	2	45	1	36	0	33	0	31	0	30	0	31	2	32	2	34	2	
	事業対象者男	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業対象者女	3	0	3	0	2	0	2	0	2	0	1	0	2	0	2	0	2	0	2	1	3	0	3	0	
合計	98	5	103	0	96	4	93	4	90	3	76	2	78	1	75	3	76	3	78	3	79	4	82	3		

(考察) センター職員5名により予防計画を作成中。部門目標として2018年12月末までに110件作成予定であり目標には達成できていない。2019年度からの委託契約内容にセンターでの計画作成件数に上限(1人当たり10件)が設けられる見込み。部門目標の修正を掛けると共に、2018年度中に併設の居宅介護支援事業所への委託を進めている。

(c) 予防給付利用者委託実績

委託事業所 12 事業所にて計画作成委託中

利用月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	
委託事業所数	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	11	0	11	0	11	0	11	0	11	0	11	1	
要介護区分	要支援1男	2	0	2	0	2	0	2	1	2	0	2	0	2	1	3	1	4	1	4	0	4	0	4	1
	要支援1女	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	5	0	5	1	6	1	5	2	8	0	7	0	7	1
	要支援2男	10	0	10	0	10	1	10	0	10	0	11	0	10	0	9	1	11	0	11	1	10	0	11	1
	要支援2女	17	0	17	0	16	1	17	1	18	0	23	1	23	1	23	2	25	3	26	0	27	5	32	3
合計	33	0	33	0	32	2	33	2	34	0	41	1	40	3	41	5	45	6	49	1	48	5	54	6	

(考察) 予防給付の計画作成において、自センターでの計画作成の他に現在12事業所へ委託を依頼しているケースがある。併設の愛の泉居宅介護支援事業所と連携し要支援認定の方が要介護認定を受けた場合、または要介護認定から要支援認定が出た場合において、同法人内の事業所で担当できる取り組みを実施している。

(d) 配食サービス実績 ()内数字は前年度実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実利用者数	100 (103)	101 (104)	99 (102)	97 (106)	98 (104)	101 (104)	102 (104)	104 (108)	106 (102)	99 (102)	96 (103)	99 (104)
市負担	832 (756)	846 (879)	801 (833)	856 (834)	901 (898)	765 (831)	903 (891)	894 (913)	771 (913)	753 (791)	756 (765)	741 (847)
自費	278 (276)	304 (288)	272 (272)	265 (257)	265 (312)	266 (287)	289 (294)	309 (315)	275 (315)	250 (262)	242 (277)	234 (309)
デイサービス	91 (-)	86 (-)	78 (-)	90 (95)	91 (98)	96 (98)	102 (87)	86 (85)	83 (81)	89 (69)	78 (70)	81 (67)
ショートステイ	7 (7)	6 (7)	5 (7)	7 (7)	6 (7)	5 (7)	6 (7)	5 (7)	5 (7)	3 (6)	1 (5)	3 (6)

	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)
稼働日数	21	23	21	22	23	20	23	22	20	20	20	21
新規利用者	3 (5)	5 (3)	5 (5)	2 (6)	4 (2)	6 (4)	9 (3)	2 (6)	3 (1)	2 (1)	0 (2)	7 (5)
計	1201 (1034)	1242 (1167)	1156 (1105)	1218 (1187)	1263 (1308)	1132 (1215)	1300 (1274)	1294 (1317)	1134 (1310)	1095 (1128)	1077 (1117)	1059 (1231)

(考察)年間の平均食数として1089食を計上、新規利用者平均3.5名と目標未達成となった。例年稼働日が少ない1・2月は減少するが、それに加えて体調不良による入院や施設入所が相次ぎ、また夫婦揃っての中止も多かったことが影響したと考えられる。デイサービスは平均87.5食、ショートステイは平均4.9食と安定して利用が来ている。

6、職員の事故、病欠について

労災事故	人身事故	車輛物損事故	メンタル不調	その他	合計
0	0	2	0	0	0

5/28 公用車(72-87)の車体に引っかけ傷を発見する。
11/23 公用車(72-87)利用者宅のブロックに右後部をぶつける。

7、苦情・要望について

利用者からの苦情・要望				御家族からの苦情・要望				合計
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	0	1	0	1	2
関係機関からの苦情・要望				地域からの苦情・要望				
運営面	サービス面	その他	対処済み数	運営面	サービス面	その他	対処済み数	
0	0	0	0	1	0	0	1	

9月14日 地域包括からケアマネを紹介した家族より、ケアマネが色々とサービスを勤めてきたので心配になった。
12月10日 大桑地区民生委員長より、地域支援において、水深地区に特化して大桑地区と加須地区が疎外されている感じがする。

8、予防処置・是正処置

(a) 予防処置

月日	予防内容	対策内容
4月16日	(包括) 労災事故の予防	5月の内部会議にて自動車運転危険予測訓練を計画。
4月16日	(配食) 労災事故の予防	ヒヤリハット報告書の活用、配達が遅れる場合の事前の連絡
4月30日	(包括) 交通事故の予防	朝礼時に安全運転を心がける様職員へ伝達。
5月31日	(包括) 利用者の熱中症の予防	熱中症に陥りやすい利用者宅への訪問頻度を増やしたり、民生委員との連絡を密にする。
5月31日	(配食) 利用者の熱中症の予防	配達時の状態観察、パンフレットを配布し注意喚起を実施
7月6日	(配食) 食中毒の予防	配達時・不在時のクーラーボックスの使用、早めに召しあがるように周知を実施、勉強会の実施
11月7日	(包括) 感染症の予防	手洗い・うがいなどの標準対策以外に、パステイプのウィルスガードの使用。
11月7日	(配食) 感染症の予防	作業時のマスク着用、体調不良時の報告、勉強会の実施
		合計 8 件

(b) 是正処置

月日	是正内容	対策内容
		なし
		合計 0 件

9、施設内整備・備品購入について

月日	整備内容	業者名	金額
3月20日	公用車(ダイハツ ミライース)	埼玉ダイハツ 久喜インター店	1,130,000円
		合計	1,130,000円